

## H<sup>2</sup>O

### 立体的なサファイヤクリスタルガラスに覆われ、キャピラリー（ガラスの毛管）に流れる液体による時表示が際立つ H<sup>2</sup>O のブラック DLC 限定モデル登場

彫刻は物質に意味を与えます。HYT の最新作 H<sup>2</sup>O では、三次元的な空間に展開されるこの視覚的な芸術を目指し、時の本質に光を当てようと試みました。彫刻のようなデザインは、どの側面から見ても時の持つ新しいアングルが引き出されており、透明なカラーの液体が時の流れを永続的に現在に留めます。人は 1 秒ごとに現れるさらなる時の層を目撃し、そしてそれを待ちわびます。ムーブメントのブリッジのコーティングとして施されたオールブラックカラーの配色が、神秘的で透明なデザインがもたらすドラマティックな魅力をさらに引き立てます。時間と空間が持つこの独特の相互作用は、時はコンテンツ（内容）とコンテキスト（背景）によって定義される、という HYT の核を成す信念に命を吹き込みます。

H<sup>2</sup>O の新しい 2 つのリミテッドエディション、H<sup>2</sup>O ブラック DLC ブルーとレッドは、視覚的な緊張感をもたらす立体的なデザインとなっており、ブラックダイヤモンドを思わせるカーボンコーティングと時を告げる液体の流れをよりはっきりと見せるドーム型のサファイアガラスのコントラストが印象的です。全体として、時間、そして時計製造の新たな視点へと誘う、構造的なモデルに仕上がっています。ブルーまたはレッドの液体は今過ぎたばかりの時の旅路をたどり、キャピラリー内のメニスカスの先を流れる透明な液体はこの先に起こり得る出来事への興味をそそります。

H<sup>2</sup>O の強固に守られたケース内では、考え抜かれた高度な技術がその性能を発揮しています。さらに、特許取得済みの液体モジュールと APRP が HYT 専用に開発した機械式ムーブメントが備わり、カムフォロワーシステムで回転運動を直線運動に変換することによって、この 2 つの主役の間でシームレスに動力を伝達します。



## テクニカルシート

### H<sup>2</sup>O Black DLC - Blue

#### 機能：

- ブルーの流体による時間表示
- ジャンプ式分表示
- リューズ位置（H-N-R（時刻調整-通常位置-巻き上げ））インディケーター
- ヒートインディケーター
- パワーリザーブ

#### ケース：

- 1.4435 ステンレス製、ブラック DLC コーティング、ポリッシュおよびサテン仕上げ
- 直径：51 mm
- 厚さ：19.95 mm
- 動力測定型リューズ、ブラック DLC コーティング
- ボックスドーム型サファイアガラス
- ねじ込み式サファイアケースバック
- 30m 防水

#### HYT 独自の特許取得済みマイクロ流体モジュール：

- 内側にナノコーティングを施したホウケイ酸ガラス製キャピラリーチューブ
- 多層構造の金属ベローズ
- 2つの不混和液体：透明な液体と、耐久性の高い染料で着色したカラーの液体
- 特殊な液体が入った専用ベローズによる温度補正機能
- ハイテクセラミック製流量制限器

#### ムーブメント：

- 機械式手巻、特殊キャリバー
- 21,600 振動/時、3 Hz、28 石
- マイクロブラスト仕上げチタン製ブリッジ、ブラック DLC コーティング、サテン仕上げ、ロジウムプレート仕上げのベローズ
- パワーリザーブ 192 時間

#### インターフェース：

- カムフォロワーシステムで回転運動を直線運動に変換して、ムーブメントと流体モジュールの間で動力を伝達
- トライデントにより確保された流体系の静水圧接続

#### ダイヤル：

- スケルトン数字リング、内側ホワイトラッカー仕上げ
- ブラックガルバニックコーティングされたダイヤモンドカットマーカー
- ホワイトのスーパーミノバ®を施したブループリントの分針
- ホワイトのスーパーミノバ®を施したレッドプリントの「HNR」針

ストラップ：ブラック ラバー、ブラック DLC コーティングされたチタン製フォールディング バックル

リファレンス：251-AD-462-BF-RU、10 個限定製造 ¥13,660,000(税抜) 2018 年 11 月発売

## テクニカルシート H<sup>2</sup>O Black DLC - Red

### 機能：

- レッドの流体による時間表示
- ジャンプ式分表示
- リューズ位置（H-N-R（時刻調整-通常位置-巻き上げ））インディケーター
- ヒートインディケーター
- パワーリザーブ

### ケース：

- 1.4435 ステンレス製、ブラック DLC コーティング、ポリッシュおよびサテン仕上げ
- 直径：51 mm
- 厚さ：19.95 mm
- 動力測定型リューズ、ブラック DLC コーティング
- ボックスドーム型サファイアガラス
- ねじ込み式サファイアケースバック
- 30m 防水

### HYT 独自の特許取得済みマイクロ流体モジュール：

- 内側にナノコーティングを施したホウケイ酸ガラス製キャピラリーチューブ
- 多層構造の金属ベローズ
- 2つの不混和液体：透明な液体と、耐久性の高い染料で着色したカラーの液体
- 特殊な液体が入った専用ベローズによる温度補正機能
- ハイテクセラミック製流量制限器

### ムーブメント：

- 機械式手巻、特殊キャリバー
- 21,600 振動/時、3 Hz、28 石
- マイクロブラスト仕上げチタン製ブリッジ、ブラック DLC コーティング、サテン仕上げ、ロジウムプレート仕上げのベローズ
- パワーリザーブ 192 時間

### インターフェース：

- カムフォロワーシステムで回転運動を直線運動に変換して、ムーブメントと流体モジュールの間で動力を伝達
- トライデントにより確保された流体系の静水圧接続

### ダイヤル：

- スケルトン数字リング、内側ホワイトラッカー仕上げ
- ブラックガルバニックコーティングされたダイヤモンドカットマーカーク
- ホワイトのスーパーミノバ®を施したレッドプリントの分針
- ホワイトのスーパーミノバ®を施したブループリントの「HNR」針

ストラップ：ブラック ラバー、ブラック DLC コーティングされたチタン製フォールディング バックル

リファレンス：251-AD-461-RF-RU、10 個限定製造 ¥13,660,000（税抜）2018 年 11 月発売



## HYT について

HYT を意味する才能溢れる Hydro Mechanical Horologists/液体機械時計師達は、高級機械式時計の持つ既成概念にとらわれること無く、膨大な年月と研究開発により、機械と液体を組み合わせるといふ不可能とも言える夢を現実のものとししました。HYT は、高級機械式時計技術と、最先端の医療や化学、物理学、宇宙工学といった分野が見事に融合した全く新しいコンセプトと技術を備えた 2012 年創業のこれからのラグジュアリーブランドで、2012 年には、ジュネーブウォッチグランプリを受賞しました。

### 原理

高級時計製造と液体によるメカニズムとの融合。それは先験的なチャレンジでした。HYT の第 1 作目である H1 (エイチ・ワン) 誕生へ導いたアイデアはシンプルなものでした。それは、2 つのフレキシブルなタンクをキャピラリー (毛管) の各先端に固定して使用するというものでした。一方には着色した液体を、もう一方には透明な液体を入れ、分離はそれぞれの液体の分子の陽極、陰極といった反発力により維持されます。2 つの境界はメニスカス (キャピラリー内の液体表面が作る凹凸の曲面の境界線) が画定します。

6 時位置にある 2 つのタンク。一方を圧縮するともう一方は減圧し、キャピラリー内の液体を動かします。時間の経過とともに着色した液体が進みます。半月状のメニスカスがチューブ内のもう一方の液体との境界点を画し、時表示を行ないます。18 時になると蛍光色の液体は、レトログレード式の動きで初期位置に戻ります。

タンクは、ピストンで動かされる、非常に柔軟で耐久性の高い合金製の 2 つのふいごにより作動されます。そしてそれが時計の機能との間に介在するこのシステムを作動させます。

H1 は、モジヨン氏が率いるクロノード社と、また、H3 コレクションと同じく、H2 コレクションは、HYT チームと、Giulio Papi が指揮する Audemars Piguet Renaud & Papi が分かち合ったビジョンから生まれました。2015 年、SKULL と H4 を発表、Skull を作り上げるにあたって最も困難であった点は、キャピラリーの環状型形状を頭蓋骨のような外観に変えることでした。それは 1 ミリ未満のガラス管を曲げるという技術的およびデザイン的な制約のためでした。H4 は機械的なエネルギーを、着用者が暗いところで時刻を読み取ることを可能にするライトに変えるマイクロジェネレーターを備えています。時計製造の世界で初のメカニズムです。

<b>【読者お問合せ先】</b>	オールージュ 〒105-0001 港区虎ノ門 5-11-1 オランダヒルズ森タワーRoP 807 Tel.03-6452-8802 www.eaurouge.tokyo
<b>【本件に関するお問合せ先】</b>	株式会社 EAU ROUGE / 加藤恵美 〒105-0001 港区虎ノ門 5-11-1 オランダヒルズ森タワーRoP 807 Tel.03-6452-8802 info@eaurouge.tokyo  株式会社ドラゴンアーツ 水谷竜太郎 〒150-0043 渋谷区道玄坂 1-12-1 渋谷マークシティ W22 階 Tel : 03-4360-5608 Mobile : 080-4813-0098 Email : lou_mizutani@dragon-arts.jp